

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 株式会社 カネカ 高砂工業所

1 環境保全活動に関する方針等

1 - 1 環境保全活動に関する方針

高砂工業所 環境方針

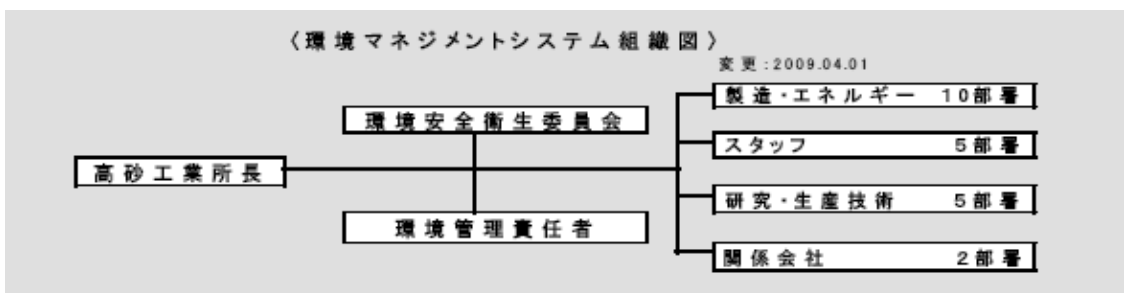
株式会社カネカは、「人と、技術の創造的融合により未来を切り拓く価値を共創し、地球環境とゆたかな暮らしに貢献します。」を企業理念としています。

また、CSR基本方針として、「安全を経営の最重要課題と位置づけ、健全かつ安全な職場環境づくり、製品の安全性確保、地球環境の保護に取り組みます。」と定めています。

高砂工業所は、これらの企業理念・基本方針に基づき、その立地が、瀬戸内海国立公園播磨灘に面し、かつ、住宅地域に隣接していることを認識し、環境の保全と汚染の予防に努めます。

- (1) 当工業所の活動・製品及びサービスにかかわる環境影響を評価すると共に、社会的要請を把握して、環境の保全、汚染の予防、環境への負荷低減に努めます。
- (2) 当工業所の活動・製品及びサービスにかかわる、法規制及び環境保全協定等を順守します。
- (3) 環境目的・目標は定期的に見直し、システム及びパフォーマンスの継続的改善を図ります。
- (4) 環境方針は、当工業所及び関係会社・協力会社の全社員に対して、教育、掲示等を実施し周知徹底します。
- (5) この環境方針は、外部からの要求に応じて提供します。

1 - 2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

項目		取組結果	今後の取組計画
化学物質対策	<ul style="list-style-type: none"> ・大気重点6物質の排出量自主削減計画の達成 	<ul style="list-style-type: none"> ・重点6物質のうち4物質は計画を達成したが、アクリロニトリル(0.3 t 超過)とクロロエチレン(0.1 t 超過)で未達となった。 ・PRTR物質の総排出量は対前年比21.9 t 増加した。新規に対象物質となった分(17物質、23.2 t)が増加の主要原因である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大気重点6物質の排出量削減の継続
温室効果ガス削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出原単位H2年度比14%減少(H22年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・H22年度CO2排出原単位はボイラーの運転の改善等の省エネ活動により、エネルギー使用量の削減を図った事で、CO2排出原単位H2年度比19%減少となり目標を達成した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー原単位の低減をすすめる
廃棄物対策	<ul style="list-style-type: none"> ・最終埋立処分量比0.1%未満対発生量 	<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物のセメント原料や肥料への再資源化を推進し拡大した結果、H22年度の最終埋立処分量比は0.1%未満となりゼロエミッションを達成した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最終埋立処分量比0.1%未満対発生量の継続
環境マネジメントシステム	<ul style="list-style-type: none"> ・CSR査察 ・環境内部監査 ・第三者機関による更新審査 	<ul style="list-style-type: none"> ・H22年12月に本社による査察を受け、取組みが継続的に進展していることが確認された。 ・9,10月に全21部署を監査し、システムが適正に機能していることを確認した。 ・H21年11月に日本化学キューエイ(株)の審査を受け、システムが適正に機能していることが確認された。 	<ul style="list-style-type: none"> ・CSR査察(H23) ・環境内部監査(H23) ・第三者機関による審査(H23)
環境教育	<ul style="list-style-type: none"> ・EMS教育 ・防災訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・ISO14001の要求内容に沿って計画的に教育・訓練を行った。 ・H22年12月に総合防災訓練を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・EMS教育(H23) ・防災訓練(H23)